

第2次江別市緑の基本計画(素案)に係る 意見公募(パブリックコメント)の実施結果と市の考え方について

■意見の募集結果

募集期間	令和5年11月28日から令和5年12月27日まで
提出者数	4人
提出件数	14件

■意見の反映状況

区 分		件数
A	意見を受けて案に反映するもの	1
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの	5
C	案の変更はないが、今後の参考等とするもの	8
D	案に反映しないもの	0
E	その他の意見	0
合 計		14

令和6年2月

江別市生活環境部環境室環境課

■寄せられたご意見と市の考え方

(ご意見につきましては、可能な限り原文のとおりとし、受付順に掲載しております。)

No.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
1	P16	<p>緑豊かで潤いのあるまちづくりの推進のためには、市民はもとより市外から訪れる観光客等の方々にも、自分たちが持ってきたゴミとなりうるものの持ち帰りマナーが求められます。報道では悪質な業者が不法投棄するような事案もあり、明らかな犯罪行為です。したがって、警察をはじめとする関係機関と協同で協議を重ね対処していく取り組みが求められます。</p>	<p>ごみの不法投棄につきましては、5「取組の内容」の取組1「森林などの緑をまもる」の中で、環境悪化の防止のため関連自治体や関係団体などと連携しながら緑を保全することとしております。本計画では野幌森林公園の保全について記載しておりますが、公園など身近な緑についても同様に取り組んでまいります。</p>	B
2	P18	<p>1.各町内会にある小さな公園は殆ど活用されておられません。小さな子どもの遊器具も使われておりません。冬の雪投げ場となっております。 今後も高齢化が進む中で、将来の活用もないと思われます。市の財政の負担もありますので、宅地などへの転用活用を考えてはと思います。 江別市の大・中の公園整備(子ども達が活用しています)充実に活用してはと思います。</p>	<p>公園の活用につきましては、5「取組の内容」の取組3「緑の拠点・施設のネットワーク化」の中で、周辺環境や自然環境、社会情勢などを踏まえた、都市公園としての役割分担、施設機能の再編・集約など適正配置について検討することとしております。いただいたご意見も踏まえて検討を進めてまいります。</p>	B
3	P16	<p>2.防風林の落ち葉について 防風林の付近の住宅と道路が初冬になると落葉の葉で埋め尽くされます。市では清掃車で2～3回清掃しているようですが、時期により効果が流動しますので、防風林付近の住宅のみなさんのご協力を得て市のゴミ袋を配布してはと思います。 現在は区長さんが配布している所もありますが、市としての配布をお願いします。防風林に面した住宅の声(区長さんにもらいに行くのが行きづらい)</p>	<p>防風林の落ち葉につきましては、住宅や道路の清掃にご協力をいただき感謝申し上げます。市街地に隣接する緑は市民ぐるみでの保全が大切であると考えております。 公共ゴミ袋は各自治会の担当役員のほか、市役所や大麻出張所、各地区センターなどの公共施設で配布しておりますが、公共ゴミ袋の配布方法のご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。</p>	C
4	全般	<p>① 江別市の立ち位置を考え危機感を持っていますか？ 江別市の現状を理解しての資料なのだろうか。江別市は人口減少社会の中、消滅可能性都市として名前が上がる街です。企業誘致もなかなか上手く行っていません。どこの市区町村も表立っては言わないけれど、よその町から人と仕事を(人口と企業を)奪い取ろうと画策しています。 その様な状況の中で、緑の基本計画は人口の減少を食い止めることに寄与できるモノでしょうか？企業に対して、他の市区町村よりも江別が選ばれるように誘導できているものなのでしょうか？ 危機感の無いお花畑のような7次総合計画に基づいているというので、とても心配です。</p>	<p>本計画につきましては、市民意識として「緑に親しめる空間があると思う市民割合」が令和4年度で90%を超える高い値であり、緑をいかした取組を進め、さらに割合を高めることを目標としております。 第7次江別市総合計画に即した個別計画として基本方針である緑を「まもる」、「そだてる」、「いかす」の各取組により、魅力的な緑のまちづくりを進めてまいります。</p>	C
5	P21	<p>② A社は、悪い事したけどさあ？ 商売人としては、A社の街路樹の除草剤事件は『ウチもやりたかったけどねえ・・・』と『もう少し行政側とうまく調整できなかったのかなあ・・・』という感想です。 一応『経済活動を規制する法律上の効果は持っていない』と謳ってはいるけれど、『工場を建てたら、自分の金で敷地の25%以上を緑化しろ』と書いては、企業の経済活動の邪魔をしたい、江別に来てくれなんてお願いしてない、としか読み取れません。 企業の金を使ってまで緑化を推進したいなら、それ相応のリターンを用意するべきではないでしょうか？公と違ってお金は黙っていても降ってこないんだよ。 A社も、街路樹の移動を許可したり、敷地内の緑化と合算できるようにしたりすれば、より効果的に費用対効果を高く緑を利用出来るので除草剤など使用しなかったかもしれませんね。 店舗や工場を他の市区町村に負けないで誘致したいのであれば、街路樹の移動を許可するなり、環境施設面積に移動した街路樹を含ませるなどのカラクリを用意して、せめて邪魔だけはしないようにしませんか？ 消滅可能性都市と言われているんだよ。江別は。</p>	<p>商業地、工業地の緑化推進につきましては、5「取組の内容」の取組4「緑化の推進」の中で、敷地内の緑化の目標を掲げており、法や条例等の対象とならない一定規模以下の商業施設や工場についても同等の緑化に取り組んでいただくことを目標としており、それにより緑豊かで彩りのある商業空間、工業地ではイメージの向上や、そこで働く工場従事者などの健康増進を目指しております。事業者との街路樹移動の調整のご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。</p>	C

No.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
6	P21 P34	③ 税金の他に市民が払うんですか？ 住宅地についても同様です。住宅地の緑化を推進したいと書いていますが、お金を払うのは誰ですか？この不景気で食費を削って生活をしている市民に、市の緑化の為に金を使えというのですか？江別市は水道も高いんですよ。そして夫婦共働きで新居を買った夫婦の何割が、庭を雑草畑にしていると思いますか。忙しく疲れた週末に庭をいじる元気など無いのが現状ではないですか。 確かに、町内で意匠をそろえたり緑化をしたりする事によって町内の魅力が高まり価値を上げる事も無い訳ではありません。ですが、費用対効果はとて低いです。 あと、景観の中で耕地防風林とあるけれど、それは市の持ち物ですか、それとも個人の持ち物ですか。個人の持ち物を江別の景観として利用したいのであるならば、所有者の理解だけに頼るのではなくそれなりの対価を用意するべきです。きちんとしていますか？	住宅地の緑化推進につきましては、5「取組の内容」の取組4「緑化の推進」の中で、市民ぐるみで住宅地の緑化を図り、景観の向上と快適な生活環境をつくるよう努めることとしており、市民のみなさまのご理解を得られるよう周知啓発に努めてまいります。 耕地防風林につきましては、大半は市有林ですが、私有林についてのご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。	C
7	P21	④ 古い街路樹が有る道路は、歩き辛いですね 古い街路樹の根が張り過ぎて、歩道が盛り上がり歩き辛くなっている所が多々ありますね。また、背が高くなりすぎて電線とぶつかっていたり、木の勢いが良すぎて落ち葉の量が多くなりすぎている所も有ります。 維持費もかかるので、街路樹の入れ替えの際には、20年後にも困らないように樹種を選定してください。 経費を考えると、植え替えて幼木にした方が向こう5～10年の維持費用を計算すると安くなるのではと考えてしまいます。	街路樹につきましては、5「取組の内容」の取組4「緑化の推進」の中で、道路の緑化や適正な維持管理を行い緑豊かな道路空間を維持することとしております。道路施設の点検により、必要に応じた歩道の修繕を行い、街路樹の更新の際は、適切な樹種の選定を行ってまいります。	B
8	P25	⑤ 生態的な回廊と熊 最近話題になる熊ですが、今のところ江別市内では市街地には来ていないようですね。 ですが、生態的な回廊や沢、鉄道林などを通じて市街地に来ないとは限りません。意図的に回廊を遮断したりある種のバッファを用意してあるのでしょうか？ また、クマの出没の他にもエゾリスやキツネ・シカ・アライグマ等も出ているようですが、市内の生息状況の紹介などは無いのでしょうか？	生態的な回廊につきましては、5「取組の内容」の取組8「生物多様性に資する緑づくり」の中で、生態系の拠点の適切な配置やつながりであるエコロジカルネットワークの形成のための緑地の保全を図ることとしています。ヒグマにつきましては、市内にもともと生息していないことから生態的な回廊の中では想定していませんが、近年市内で出没していることを踏まえ、ヒグマ出没時の注意喚起や対策について記載いたします。 また、キツネやシカ、アライグマについては、野生生物との共生方法の周知啓発や有害鳥獣の対策を進めてまいります。	A
9	P18	⑥ 公園について みんなが使いやすい公園とあるが、人口減少にあらがう為に細工をしませんか。江別ではあまり聞かないけれど、子供が遊んでいるとうるさいとかいう方がまれにいます。 公園は子供の健全な成長の為に必要なモノなので、子供が騒いでも怒られない(まあ時間には寄るけどね)公園が良いですね。	公園の活用につきましては、5「取組の内容」の取組3「緑の拠点・施設のネットワーク化」の中で、周辺環境や自然環境、社会情勢などを踏まえ、都市公園としての役割分担、施設機能の再編・集約など適正配置について検討することとしております。いただいたご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。	C
10	P16	1 北海道立野幌総合運動公園は原始林に隣接し緑に囲まれたとても良い環境にあります。 しかし、桜沢貯水池周辺や大沢の池周辺に家庭ごみや大きなごみが棄てられていたり、運動公園周辺の道路沿いにごみが捨てられていたりという現実があります。車が通れるよう整備されている故なのかと思いますが…森の汚染、森の生き物たちへの影響が生じるのではないかと心配です。所轄がどこになるのかわかりませんが定期的な視察等をしていただけると良いのではないかと思います。	ごみの不法投棄につきましては、5「取組の内容」の取組1「森林などの緑をまもる」の中で、環境悪化の防止のため関連自治体や関係団体などと連携しながら緑を保全することとしております。本計画では野幌森林公園の保全について記載しておりますが、野幌総合運動公園の周辺についても同様に取組んでまいります。	B

No.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
11	P18	<p>2 中央公園は2番通りで分断されています。貴重な鳥たちが時々飛来してきていますが、池の中のゴミ汚れが気になります(泉の沼も)。魚もいるようですが、南北をつないで池を広げ水辺のある公園にすることは無理でしょうか。 また、審議の中のご意見にもありましたが、リスが車輪の犠牲になったりしています。 十勝管内(帯広)の試みだったと思いますが、南北の木々に綱が何かを渡してリスの道を作り通れるようにした事例があったように記憶しています。(※旭山動物園に見られるような空間に渡した道)</p>	<p>公園の活用につきましては、5「取組の内容」の取組3「緑の拠点・施設のネットワーク化」の中で、周辺環境や自然環境、社会情勢などを踏まえ、都市公園としての役割分担、施設機能の再編・集約など適正配置について検討することとしております。いただいたご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。</p>	C
12	P22	<p>3 近年、市内の大木が徐々に少なくなっているように思います。道路の拡幅工事、住宅建設、理由は不明だがなぜか伐採などにより、市内の大木群があつという間に減少していきました。二酸化炭素の吸収源となるには大木でなければ効果が少ないと言われていたようです。そういう意味からも大木を大切に巨木にまでなるよう保全してほしいと思います。 公園内の大木も台風等による倒木、病害虫で枯れることにより切らざるを得ない状況になっている樹木などがあるのかもしれませんが。 ① 公園の草刈りがいつも丁寧に行われて感謝していますが、樹木の周りには少しの草を残して樹木の根元を傷をつけない草の刈り方が良いのではないかと思います。とても丁寧に幹の際まで刈り樹木の根元の表皮に傷をつけています。些細なこととは思いますが傷をつけられた樹木が枯れていくのではないかと思います。 ② 大木の根元を締め付ける鉄の輪や敷石は必要でしょうか？根元に食い込んだり、根が張り出して持ち上がったりしています。これらの大木が今後、強風等で倒れるのではないかと心配です。 ③ 樹木は広げた枝葉の広さの分だけ根を張ると言われているようですが、街路樹や公園の大木が夏の強剪定により根が弱り、いずれ枯れるか、台風などの強風で倒木とならないかと心配です。 ④ 街路樹を植えている土地の広さが十分でないため根は十分に育っているのだろうか心配です。ごく狭い土地の街路樹に将来大木になる樹種を選ぶのはなぜなのでしょう。枝が切り刻まれた街路樹の姿は無残です。街路には低灌木を植栽し、大木は広い公園で大きのびのびと繁らせ、今後の酷暑に日陰と清涼な空気を提供してほしいと思うのです。 ⑤ 公園の樹木を新しく植え込むとき、なぜ人の歩く道の際、建てられている家屋の際に寄せて植えるのでしょうか？樹木は10年たてば大きく成長し根は道路わきにせり出していきます。家屋の屋根以上に大きくなった枝葉は覆いかぶさってきます。あと10メートルくらい内側に植え込むことは無理なのではないでしょうか？何か理由があるのかもしれませんが疑問に思っている一つです。 これらのことについて樹木の専門家の方々のご意見をお聞きできれば幸いです。</p>	<p>大木の保存につきましては、江別市緑化推進条例に基づき、公園や学校の樹齢を重ねた樹木や歴史的な樹木などの名木を保存するため保存樹木を指定し、令和4年度現在で89本を指定しております。基本方針2「そだてる」の成果指標として、保存樹木の本数を増やすことを目標としておりますことから、今後も保存に取り組んでまいります。 公園や街路樹の管理や植栽場所のご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。</p>	C
13	P22	<p>4 江別市内では団地住民の住み替えが多くみられます。 その際に、庭木がすべて失われるのが常です。青々と茂っていた庭の樹々が失われると街の景観が変わります。特に彩り豊かな花木が失われると町全体が彩度を失っていくように感じます。そこでそれらの花木を近くの公園に移植することは難しいものでしょうか。</p>	<p>庭木の移植につきましては、5「取組の内容」の取組5「緑づくりへの支援」の中で、家庭で不要となった樹木を希望者へ仲介する緑のデータバンクを充実することとしており、利活用に努めてまいります。公園への移植のご意見は担当部署に伝え今後の参考といたします。</p>	C
14	P14 P18	<p>5 原始林、公園、四季の道などの緑道、また世田豊平川、篠津川など市内を流れる川辺と市街地の町内活動で手入れの行き届いた美しい街路(一部4番通りなど)、防風林などをつないだ道の流れができる、歩く楽しみと緑を楽しむ道(フットパス)を充実させることができるのではないのでしょうか。</p>	<p>緑のつながりにつきましては、3「基本理念と基本方針」の3.3「緑の将来像」の中で、鉄道林などによる東西ネットワーク、湯川公園や野幌グリーンモールなどによる南北ネットワーク、野幌森林公園や大麻中央公園、千歳川などによる市街地外縁環状ネットワークを形成することとしております。 また、5「取組の内容」の取組3「緑の拠点・施設のネットワーク化」の中で、緑道などの歩行空間や街路樹の適正な維持管理を図り快適な移動空間の確保を図ることとしており、今後もネットワークの充実に取り組んでまいります。</p>	B